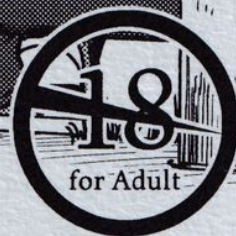
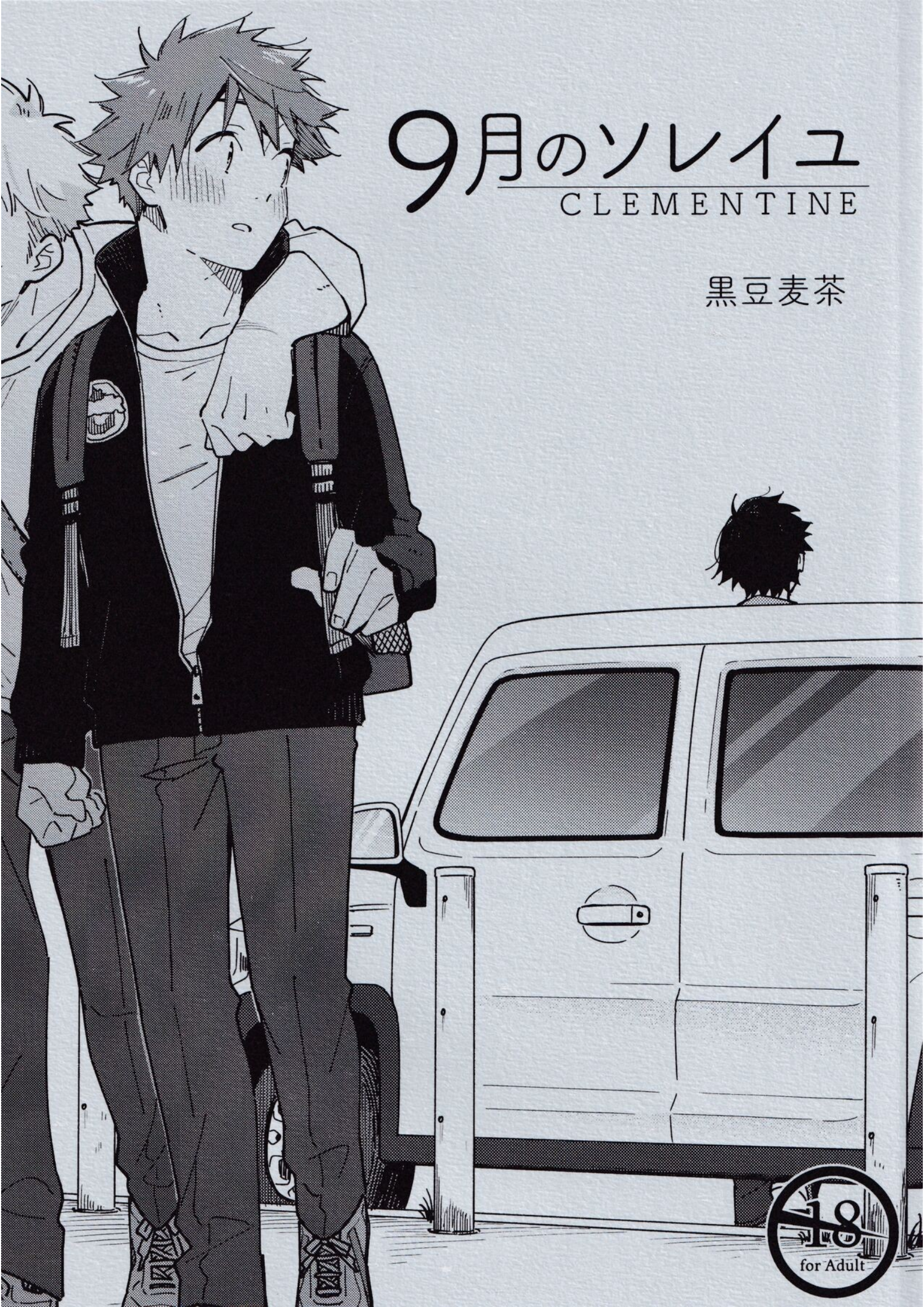


# 9月のソレイユ

CLEMENTINE

黒豆麦茶



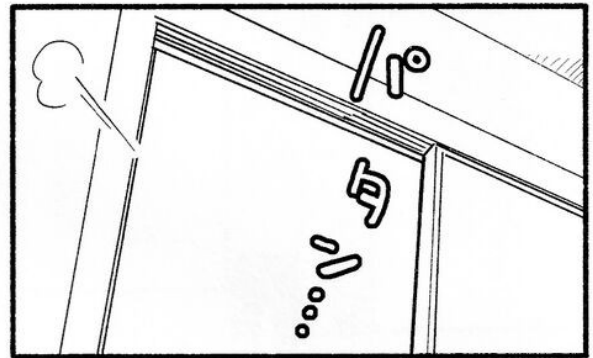
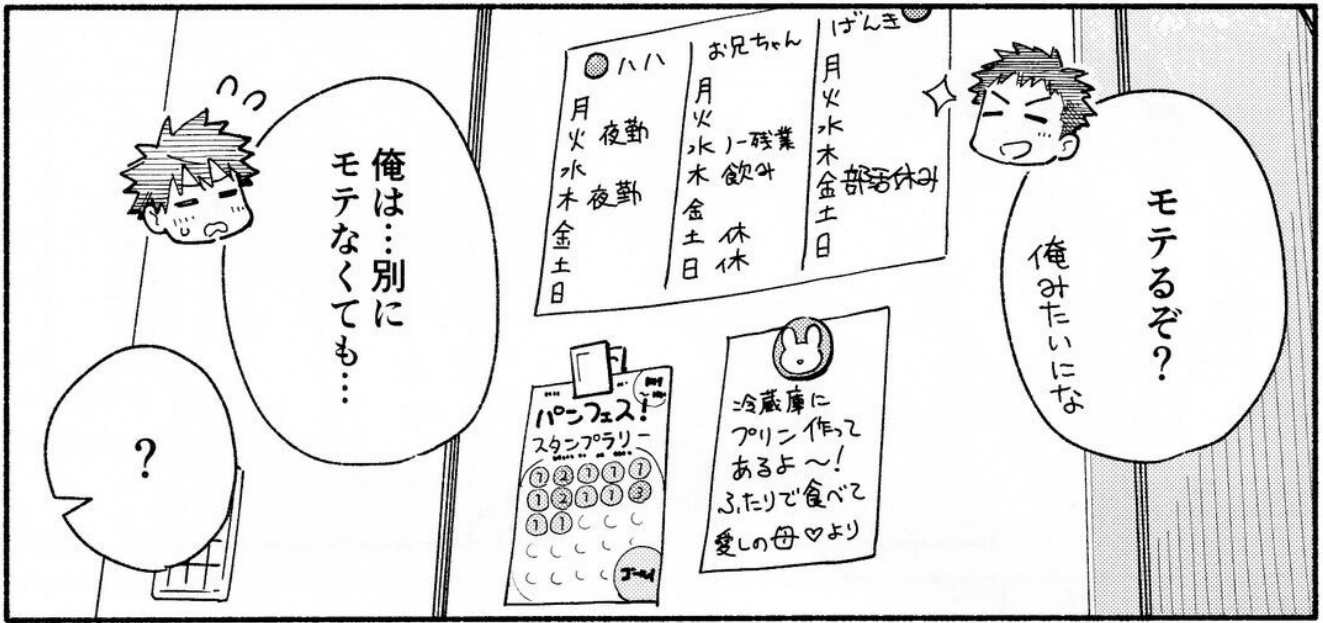
年上の男の人を  
可愛いと  
思ったのは

生まれて  
初めて  
だった

直井元輝

重田満









『大人』って  
いうのは





コロコロ表情を  
変えていくのが  
可愛いなって  
思えた

俺の言動に  
傷ついたり  
喜んだりするの  
新鮮だった



もつと見たい  
もつと見たいって



欲が出た



俺の憧れてた  
青春が

あの時全部  
出来たんだ

満さんとなら  
出来るんだって  
思った

のに



…お兄ー  
洗濯俺が回すから  
やり方教えて

おっ  
いい心がけ  
だな!



元輝ー  
起きろー

チュン  
チュン

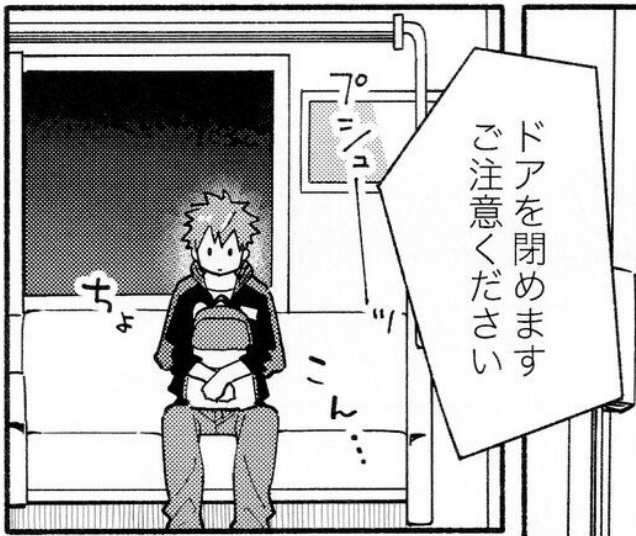


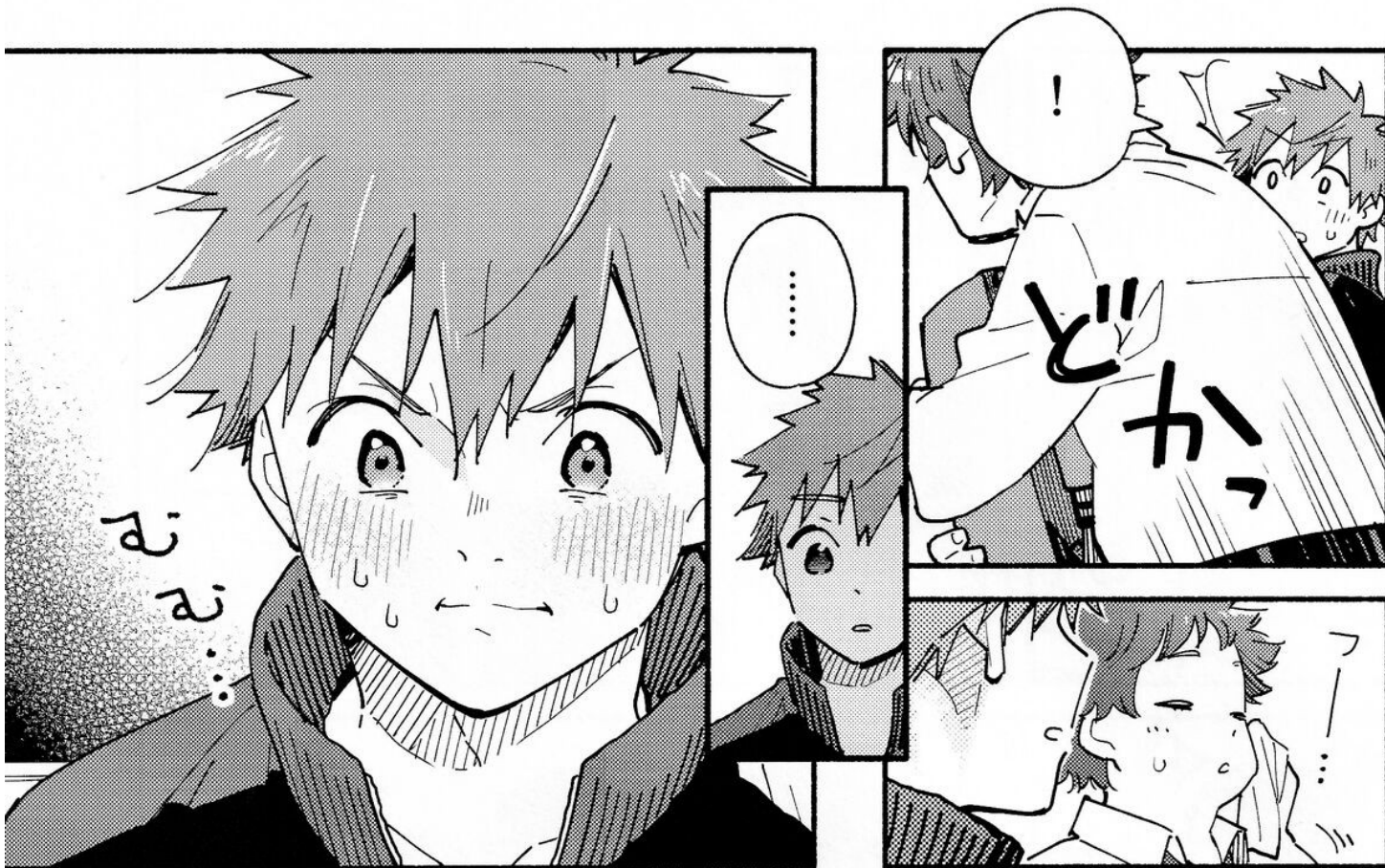
……



ぬはっ!?

ぼん、



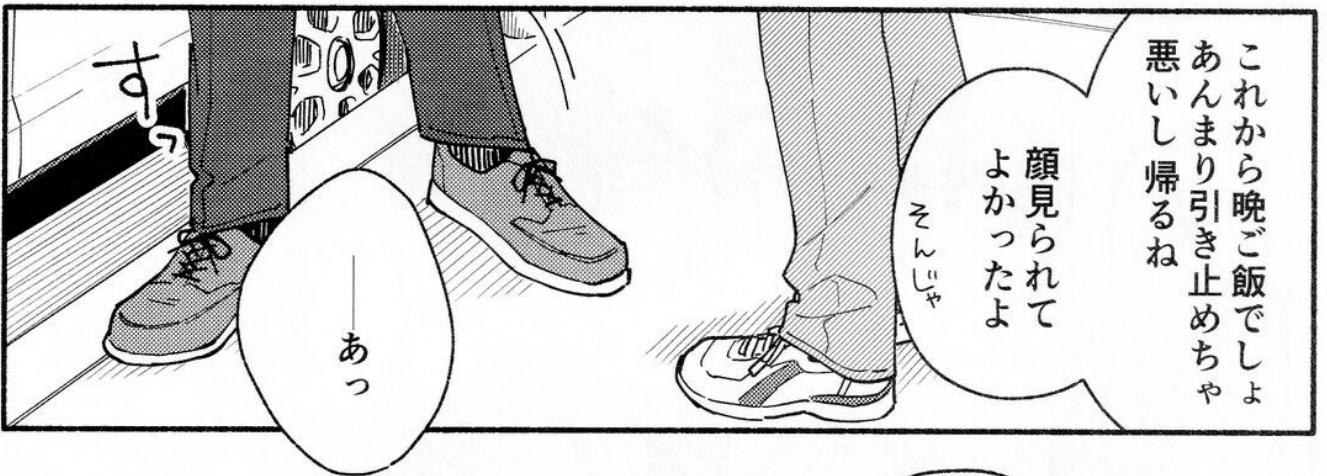














言いたいこと  
あるなら  
言いなよ？



…俺も満さんの  
顔が見れて  
嬉しかったす  
オフの日とか  
分かったら  
ラインするんで

そんだけ？

かー  
なー



えっ



直井くんは  
素直な所が  
可愛いんだから



なんで…

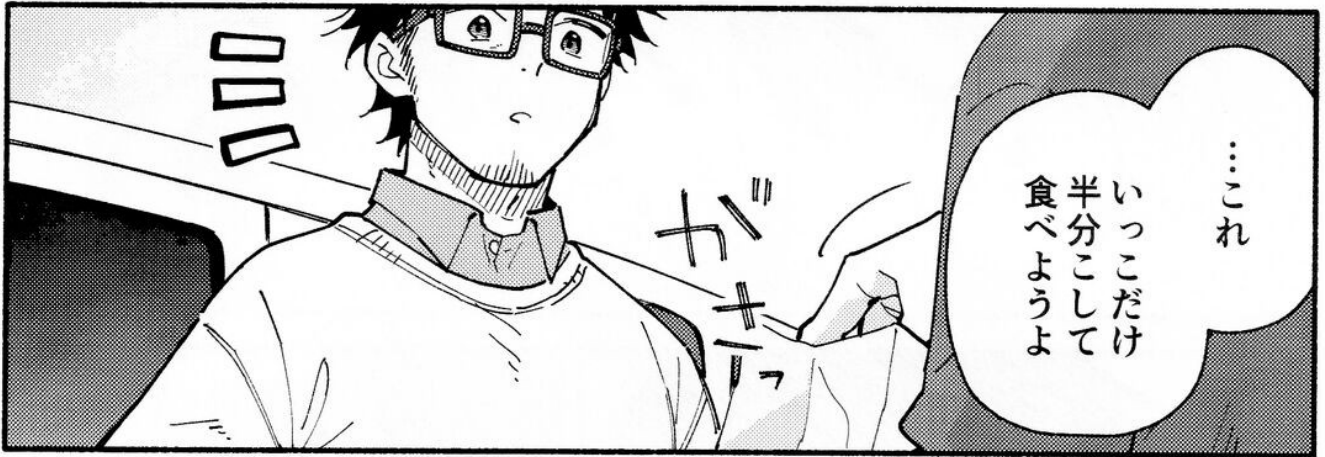
ひと回り以上  
年上の大人を  
舐めんなよ

ふああ〜



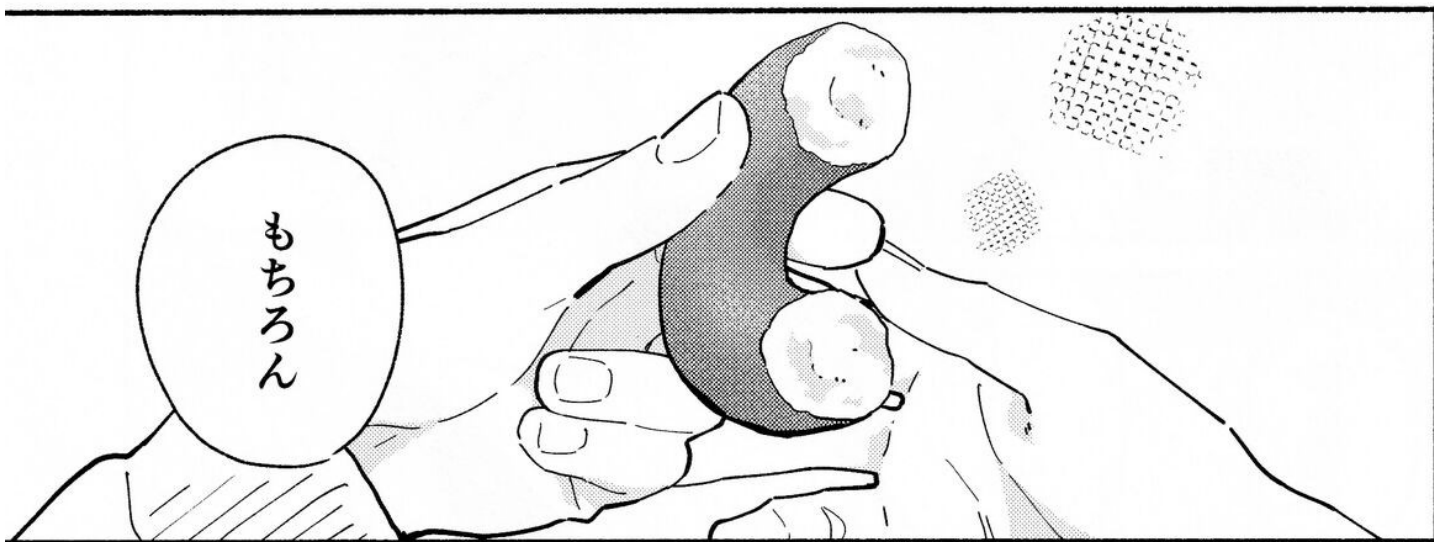
あんまり蓋  
すんなよ

？

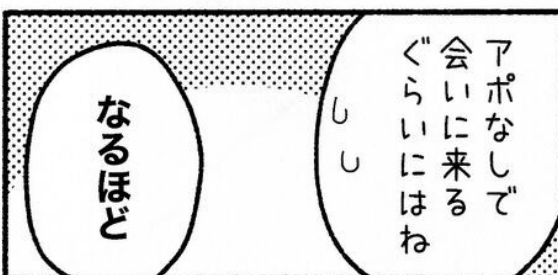
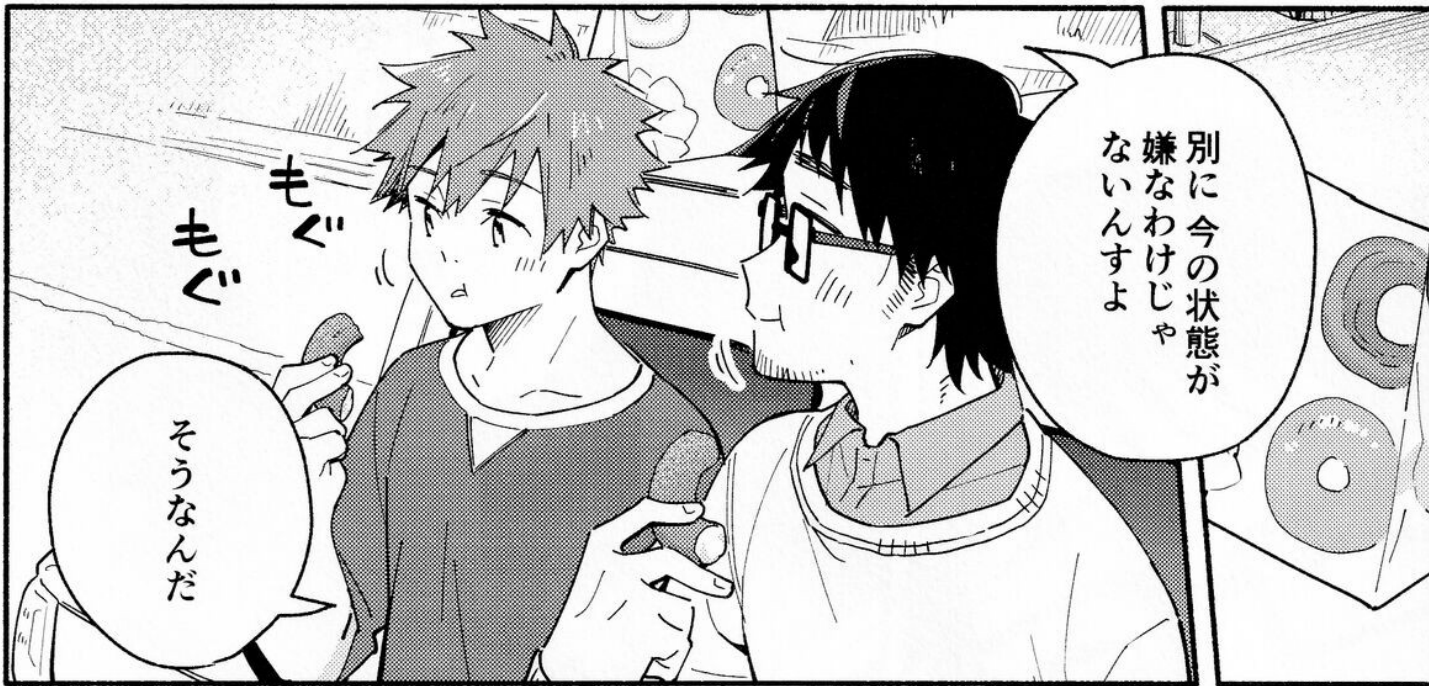




それまで  
満さんと一緒に  
居てもいい？



もちろん





たった数分  
会うためにか

そんな…  
いいのかなあ

何言ってるの



好きな子と  
会うために  
駆けつけるなんて

めちゃくちや  
青春じゃない





あははっ



ほんとだ!

- あとがき

2022年10月現在、仕事が激増してもうすぐ1年が経ちそうです。

漫画家としては大変ありがたいと思う一方で、生活のほとんどを仕事に費やすようになった分、すっかり他のことに時間を取れなくなりました。

たとえば、同人誌を作ることとか。

不思議なもので、一時期描きたいことがちっとも見つからない、スランプかもしれないと散々悩んでいたのに、今や私の頭の中は新作や続編の構想で溢れかえっています。

「俺、この仕事が終わったら、<sup>B L</sup>地元<sup>L</sup>に帰ってのびのびと好きなように漫画を描くんだ」

そんな気分です。

やれることはやれる内にとか、チャンスを掴む握力をつけておかないとだとか、確かにその通りではあるのですが、好機なんて無くてもきっと私は本当にやるんだろなあと思っています。

今あまりにも時間が無い時間が無いと言いながら、たとえ半年がかりでもこんな本を出してしまうのが私なので。

呼吸を止めると言われるくらい、無理な話です。

「暇が出来たらジム通いするんだ」

こっちに関しては何かと言い訳できてしまいそうなので、今のうちに握力だけは鍛えておこうかと思えます。

2022年 10月13日 黒豆麦茶

- 奥付

## 「 9月のソレイユ CLEMENTINE 」

---

2022年 10月 29日 初版発行


発行者/著者：黒豆麦茶  
発行：麦茶房  
印刷：丸正インキ有限会社 さま


- 著者

黒豆麦茶

 @kuromugi\_bler

 3579161

 <http://kuromugi-bler.blog.jp/>

 mugicha.lover@gmail.com

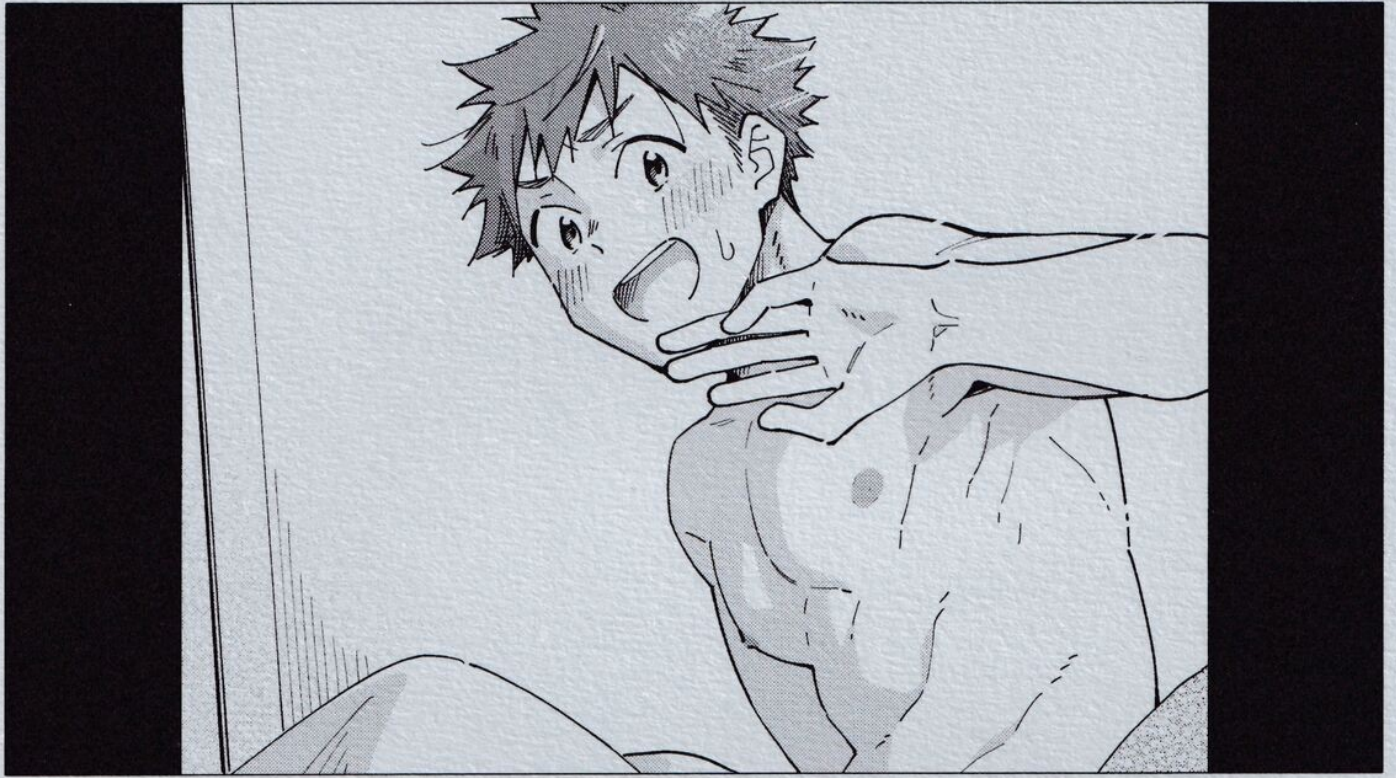
- 上記メールアドレス等にて、ご意見ご感想をお待ちしております！

- 同性愛表現が含まれております為、読まれる際は周囲にご配慮ください。

- 転載・転売は固く禁じます。著者に無断で転載・転売を行った場合、それによって得た利益及び当方規定の作品使用料を著者へ支払うことに同意したと看做します。良識の範囲内で作品をお楽しみください。







2022.10.29